

## ロシアのGDPがプラス復帰へ

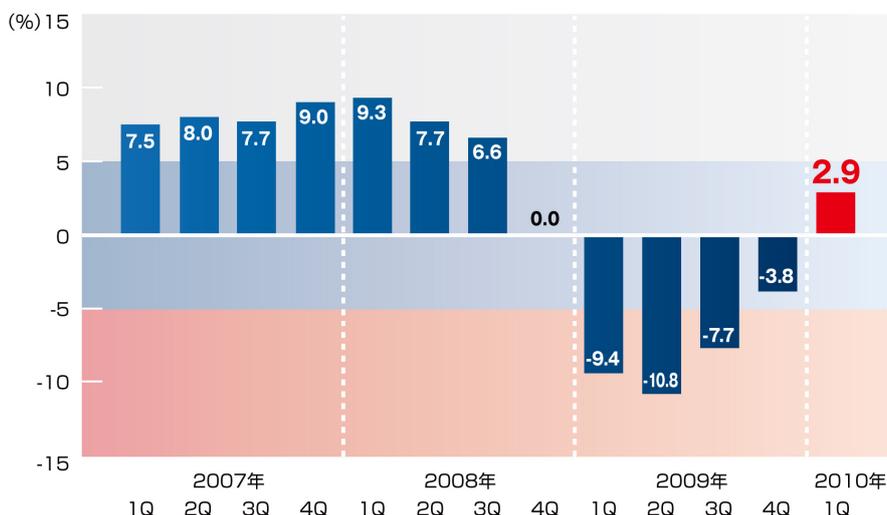
低迷を続けていたロシア経済に明るい兆しが見えてきました。2010年第1四半期（1-3月）の国内総生産（GDP）が前年の同じ時期に比べて、2.9%のプラス成長となりました。経済成長がプラスになったのは、2008年以来的のことになります。

ロシア経済は2009年のGDPの成長率が、ソビエト連邦崩壊のあった1991年以降で最大の落ち込みを記録しました。世界的な経済危機の影響による原油などのエネルギー資源の輸出落ち込みのほか、個人消費の低迷などが主な要因でした。

しかし、昨年から断続的に実施してきた、低金利政策のほか、天然資源などからの収入を使った景気刺激策が、ロシア経済にプラスに効果をもたらしています。企業業績に回復が見られるうえに、個人消費が復調してきたことから、一部の企業では従業員を新規に採用する動きもあります。

世界的な景気回復を受けて、エネルギー価格が上昇する中、ロシアの資源の輸出は回復傾向にあります。ロシアはエネルギーの輸出依存が高いため、エネルギー価格の上昇がプラスに働くほか、貿易黒字の増加が続けば、ロシア・ルーブルの上昇も期待できます。

ロシアの国内総生産（GDP）の推移



出所：ロシア経済発展省。ブルームバーグ。

ロシア・ルーブルの為替レートをウェブサイト「グローバルマップ」でチェック [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)



Asset Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社において入手した信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。本資料の一部または全部を、(I)複製、写真複製、あるいはその他いかなる手段において複製すること、(II)弊社の書面による許可なく再配布することを禁じます。

© Copyright 2010, The Goldman Sachs Group, Inc. All rights reserved. <審査番号:TK10060003>